

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

# 平成 26 年度 第三者評価結果 公表資料

特別養護老人ホーム

八多の里

【受審No.26-022】

## 公表内容

基本情報シート

外部評価結果

施設の見解

家族アンケート回収率 72.1%

一般社団法人神戸市老人福祉施設連盟

第三者評価制度評価委員会

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

神戸市老人福祉施設連盟 第三者評価【基本情報シート】

施設名	特別養護老人ホーム 八多の里/小規模特別養護老人ホーム八多の里東館	定員	70名
設置・運営(法人名)	社会福祉法人 吉祥会	開設	平成8年4月1日
所在地	〒651-1351 神戸市北区八多町中681番地	TEL	078-951-1130
交通アクセス	神戸電鉄三田線道場南口駅下車 徒歩約20分	URL	<a href="http://www.hatanosato.or.jp">http://www.hatanosato.or.jp</a>

■法人の事業体制

1 同一法人内での実施事業			
地域密着型介護老人福祉施設 短期入所生活介護 通所介護 居宅介護支援事業所			
2 介護・看護職員数等(短期入所併設の所は合算した数)			
●介護・看護職員1名に対する入所者	1.62	名	
●介護・看護職員平均勤続年数	2.75	年	
●介護・看護職員平均年齢	44	歳	
●人材確保と育成の方針			
【人材確保】 ①新規高卒者の積極採用 ②異業種転職者の中途採用			
【育成の方針】 ①新卒者には入社時研修、3ヶ月研修、外部研修と体系化した研修を行い、入社1年後に夜勤従事が単独で可能になるよう教育しています。 ②中途採用職員に対しては、施設長が入社時研修にて施設理念を直接講話する時間を設け、理念の下に行動する事を教育しています。			
3 施設の方針・理念			
【理念】 人のためになることをする			
【行動指針】 第一に 安全性 第二に 礼儀正しさ 第三に 自立支援 第四に 効率			
4 施設の特徴			
特別養護老人ホーム八多の里は、近くには八多川が流れ、周りは山に囲まれ昔ながらの旧家も残る自然豊かな地域である神戸市北区八多町に平成八年四月に開設されました。 「人のためになることをする」を施設理念に掲げ、ご家族様とともに入居者様、ご利用者様が安全で尊厳のある生活を実現していきます。			
5 ボランティア・研修・実習生の受け入れ			
【平成26年度実習受入実績】 ①兵庫県立特別高等支援学校現場実習 ②神戸市立八多中学校トライやるウィーク ③神戸市立北神戸中学校ワークキャンプ ④兵庫県立有馬高等学校インターンシップ ⑤兵庫県立日高高校(看護学科)現場実習			
6 地域との連携(施設開放、協同行事等)			
①鹿の子台体操クラブへの参加および指導 ②八多町ふれあい給食会送迎ボランティア ③運営推進会議の実施			
7 居室形態			
●種類	<input checked="" type="checkbox"/> 従来型	<input type="checkbox"/> 個室ユニット型	
●料金	居住費	320円	食費 1380円
8 家族との協力(家族会・行事への参加等)			
年に1回家族会を行っています。また、家族様が参加される行事として、秋まつり等があります。			

■サービス提供体制

入所条件	神戸市特別養護老人ホーム入所指針に基づき、施設内で行われる入所検討委員会にて入所判定を行っています。
施設内自由度	基本的にご利用者様は自由に施設内を行き来する事が可能です。面会の際には居室やホール内でご家族様だけのスペースをなるべく作るよう配慮しています。
居室の環境	多床室は間仕切りのカーテンにてプライバシーを確保して、ご利用者様の価値観を尊重しています。今後は生活音の問題や、就寝時間の自由化などを優先課題として取り組みます。
外出などの自由	各部署で事前に計画書を作成し、近隣の公園や外食など部署単位と個人単位で適宜計画に沿った形で外出を行っています。
身体拘束・虐待防止対策	基本的に身体拘束は行っていません。やむを得ない理由がある場合、担当者会議を十分に行い、必要な手続きを通して行う場合があります。その場合は10日に1回、経過観察・再検討を担当者会議で行います。 虐待防止については年2回全職員を対象とした施設内研修を実施して虐待防止に努めています。
食事	味付けや盛り付けにも気を配り、美味しい食事はもちろんのこと、利用者様の嗜好を反映した食事提供を行います。また栄養マネジメントを実施し、他職種共同のもと利用者様の状況に応じた適切な食事形態の提供に取り組んでいます。
入浴	最低週2回ご入浴いただけます。曜日によって夕方浴も実施しています。安易に機械浴対応に頼らず、可能な限り個浴や一般浴にて対応できないか他職種の意見も取り入れながら検討しています。
排泄ケア	羞恥心の配慮を行った対応を実施しています。トイレ誘導やポータブルトイレを活用し、座って排泄いただくよう心掛けています。ご利用者様の身体状況に応じて、適宜看護師と相談を行い、下剤の使用等の対応を行い、オムツはご利用者様個々に応じた製品をアセスメントしたうえで使用しております。
医療体制	看護師による利用者様の状態把握に努め、異常時には主治医との連携により速やかな対応を行い、必要に応じて医療機関への受診や専門医への受診を行っています。往診に歯科があり、適宜受診していただきます。
ターミナルケアの実施	<input type="checkbox"/> 積極的に行う <input checked="" type="checkbox"/> 行う <input type="checkbox"/> 行わない 利用者様、家族様の希望に対してターミナルケアを行う体制を取っており、年に数名看取りケアを実践しています。
認知症ケア	当施設は6フロアに分かれています。認知症のある方、ない方の区分けなく対応しております。認知症ケアについての施設内研修を行い職員の理解を深める取り組みをしております。
アクティビティ	現在、機能訓練加算は取得しておりませんが、利用者様の状態に応じて歩行訓練等取り組んでおります。 隔週水曜日に書道や絵手紙のクラブ活動や毎週木曜日の音楽療法にも取り組んでおります。 月1回の居酒屋は夕食後に開催し、利用者様からも大変喜ばれております。

## 特別養護老人ホーム 八多の里

### 総合評価

- ◎ まだ新しい施設であり、南向きの大きな窓から日光が入り明るく広々とした空間である。開放的で利用者はそれぞれのフロアで自由に行動していた。利用者への声掛けも丁寧で、私どもへの挨拶も大きな声で気持ちよく感じた。利用者の身体的ケアだけでなく、掃除など環境もキチンとされていた。
- ◎ オムツO・昼間はトイレ排泄・自立支援など施設の行動指針に沿ってケアが実践されていた。
- ◎ デイサービスや地域交流スペースがあり定期的に健康教室など開催し又利用者が地域の祭りに参加するなど地域交流の拠点としての役割もしている。

### 特筆すべき項目・取り組み

- ◎ すべてのフロアにパソコンが置かれ利用者の状況を適時記録、データベース化されスタッフが共有し役立てている。
- ◎ 認知症の方が自分の部屋が分かりやすいよう入り口に鳥や花など特徴のあるものを飾り、ベッドから転倒の危険のある人は和室使用畳を引くなど工夫が見られた。
- ◎ 聴き取りで若いリーダーの話を聴いたが、仕事が楽しく、意欲的で外部研修にも参加しキャリアアップにつなげている。

### 改善が必要な項目・ポイント

- ◎ 職員教育や個別の研修計画は以前は個別目標シートを作成されていたが現在はなされていない。
- ◎ 家族や地域に向けた利用者の行動を制限しないための取り組みは行なわれていない。
- ◎ ボランティアや実技指導者に対する研修は特に実施されていない。

## 外部評価結果に対する施設の見解

この度、当施設が神戸市老人福祉施設連盟第三者評価を受審し、訪問調査員から総合的な所見を頂きました。頂きました所見を当施設で検討を行った結果は以下の通りです。

指摘頂きました点への対応のみならず、人材育成、安定した経営、サービスの質の向上をめざし奮闘していくこととします。

施設名 特別養護老人ホーム 八多の里 記入者 施設長

### 当施設の見解

この度、当施設が神戸市老人福祉施設連盟第三者評価を受審し、訪問調査員から総合的な所見を頂きました。加えまして、入居者ご家族様へのアンケート結果に関しましても、大変貴重なご意見を多数頂戴し、総合評価と同じく貴重な総評と捉え、今後の施設運営に幅広く反映させていただきたいと思っております。今後も定期的に受審し、健全かつ透明性のある施設運営を行って参ります。

最後に当施設からの提案として、ご家族様からのアンケート回収と同じ方法で、この機会に匿名性を確保しつつ、施設職員にも施設就労満足度を問うアンケートを行うのもサービスの質の向上の為に良い方法ではないかと考えております。人材育成の観点からも、職員自身が自分の職場を評価する視点も加わることでより良い施設運営に発展していくのではないかと考えます。